

日本鉄鋼協会記事

第 3 回 理 事 会

開催日: 7月21日. 出席者: 的場会長, ほか34名.

1. 昭和46年度第1回評議員会開催の件
議題: 表彰規程一部変更の件
期日: 8月31日
浅田賞新設に伴う書面による評議員会を上記の通り開催する. 承認
2. 浅田長平記念資金取扱規程制定の件
案通り承認
3. 特別資金運営委員会規定中一部変更の件
案通り承認
4. 表彰規定中一部変更の件
案通り承認
5. 職員の土曜日交代勤務制採用の件
平日の勤務終了時刻は現在の午後5時を午後5時15分に延長(毎月第1~第4土曜日は半数交代勤務とする. 第5土曜日のある場合は全員出勤するものとする. 承認)
6. 厚生貸付基金増額の件
案通り承認
7. 会計報告

編 集 委 員 会

第4回運営委員会 開催日: 7月20日. 出席者: 松下委員長, ほか7名.

ヘンダーソン賞の選考委員会を設置した.

第5回和文会誌分科会 開催日: 7月6日. 出席者: 松下主査, ほか11名.

1. 論文審査報告
21件の報告があり, 掲載可17件, 修正依頼4件.
2. 鉄と鋼第57年第14号(12月号)論文選定
論文7件, 技術資料3件を選定した.
3. 原稿依頼について
技術資料3件を依頼することになった.

第5回欧文会誌分科会 開催日: 7月22日. 出席者: 橋口隆吉主査, ほか12名.

1. 11件の論文について審査報告がなされた.
2. 「鉄と鋼」57年8号から1件の論文について投稿を勧誘することとなった.
3. 寄稿規定を改正し, 研究速報の制限を刷り上り4ページ以内, 標準2ページとすることとなった.

共 同 研 究 会

運営委員会 開催日: 7月1日. 出席者: 的場会長, ほか26名.

1. 共同研究会活動報告
各部長より昭和45年12月以後の活動状況と部会, 分科会運営上の問題点が報告された.

2. 昭和45年度決算報告
3. 部会, 分科会の運営に関する件
運営委員に分科会主査を加える提案が行なわれたが, 逆に運営委員を減らし, 総務幹事会で問題を十分に審議する方向で再検討することになった.
4. 公害問題の取り組み方
原則として各部会, 分科会単位で公害に関する技術的検討を行なうことになった.
5. 開催経費に関する内規1部変更
8月1日より, 部会分科会開催時に茶菓, 食事を出す場合, 会費を各出席者より徴収する. 不足が生じた場合は開催地会社の負担とする.
6. 春秋講演大会へは共研がテーマ選定, 運営等について参画することになった.

製 鋼 部 会

第49回部会 開催日: 7月8, 9日. 出席者: 石原部会長, ほか77名.

1. 特別講演
「直接還元と製鋼原料について」
新日鉄・基礎研・瀬川添氏
2. 研究発表

(1) 製鋼設備に関する研究	4件
(2) 製鋼原料と操業に関する研究	8件
(3) 造塊に関する研究	3件
(4) 脱ガスに関する研究	1件
(5) 連続鑄造に関する研究	6件
(6) 省力化に関する研究	1件
3. 工場見学
新日鉄釜石製鉄所

鉄 鋼 分 析 部 会

第26回鋼中非金属介在物分析分科会 開催日: 7月13日. 出席者: 成田主査, ほか14名.

1. 前回議事録の確認
2. 第1回共同実験(追加実験)の報告
 - (1) 自発検討結果の報告
 - (2) 追加実験結果の報告
 以上について14件報告があつた.
3. 第2回共同実験に関する打合せ
 - (1) 共同実験要領の作成
(とくに抽出方法の検討及び決定)
4. 自発研究の発表

熱 経 済 技 術 部 会

加熱炉小委員会 開催日: 7月14日. 出席者: 大塚主査, ほか16名.

1. 特別報告書
「連続鋼片加熱炉における伝熱実験と計算方法」

まとめの経緯と内容について各相当者より説明した。

2. その他

この小委員会は今回でもつて解散

標準化委員会

ISO/TC17/SC4 分科会 開催日：6月29日。出席者：清水主査，ほか12名。

7月5日から9日まで，デュッセルドルフで開催される国際会議に出席するため，フックチエン用鋼，冷鍛冷押用鋼，工具鋼，軸受鋼，析出硬化型ステンレス鋼，耐熱鋼について 日本意見の最終まとめを行なった。

データシート部会構造用鋼の機械的性質分科会

開催日：7月20日。出席者：八巻主査ほか，9名。

1. データのまとめについて

データの最終まとめの案について討議した。

2. 今後の方針について

今後どのような鋼種についてデータを取るか討議したが次回までに各社で検討することにした。

.....

機械試験方法分科会・SC 分科会合同会議

開催日：6月25日。出席者：吉沢主査，ほか15名。

(1) ISO R79 プリネルかたさ試験の改訂について
 鑄鉄のプリネルかたさ試験 (ISO R184) を鋼と統合して，鋼および鑄鉄のプリネルかたさ試験に改めるもので，内容的にはとくに問題なく提案通り承認することにした。

(2) シャルピー衝撃試験機校正用基準片製作要領案について

ロットの大きさ200本，抜き取り数20本，試験片数5本の基本線についてはほぼ決定をみたが，純粋形状，基準値の精度，再試験，有効期間などについてはさらに検討を重ねることにした。

.....

線材分科会 開催日：6月28日。出席者：清水主査，ほか12名。

冷間圧造用炭素鋼鋼線（仮称）のJIS化に伴い，これの素材であるコールドヘッダー用線材についてのJIS化の必要性，JIS化する場合の問題点，および上述の鋼線規格案に対するロッドメーカーとしての注文などについて検討を行なった。

.....

原子力用鋼材分科会 開催日：7月13日。出席者：長谷川主査，ほか17名。

原子力および高級圧力容器に用いる鋼材のうち46年度に工業技術院から委託された

① 高温用合金鋼ボルト材 (ASTM A 193 対応)

② 特殊用途用合金鋼ボルト棒鋼 (ASTM A 540 対応)

③ ボイラ・圧力容器用 Cr-Mo 鋼鋼板 (ASTM A 387 対応)

の3規格について，審議の進め方，草案作成者の選定および作業日程の検討を行なった。

重量計算作業小委員 開催日：7月8日。出席者：青木主査，ほか12名。

本小委員会は，メーカー・商社間で取り交わされている諸帳票類（注文書，送状，請求書等）の様式およびコードの標準化の推進のために作業過程において，鋼材の単重計算方法が各社まちまちなので，これらの統一案の作成を鋼材倶楽部から依頼されたため，標準化委員会内に設置したものである。

鋼材倶楽部から単重計算方法の相違点の具体例，対象となる鋼材の品種，作成時期など依頼の主旨および希望を伺ったのち，構成員の再確認，対象品種，調査すべき外国規格などを決定し，作業日程を作成した。

鉄鋼基礎共同研究会

運営委員会 開催日：7月15日。出席者：荒木委員長代行ほか21名。

三島委員長欠席のため荒木代行委員長の司会の下に議事を進めた。

1. 事務報告

今年度より新たに統一された特別研究費取扱い要領，45年度予算実績，46年度予算が事務局より説明された。

2. 部会報告

(1) 溶鋼溶滓部会 47年2月に部会は解散する。データブックを目下作成中。

(2) 強度と靱性部会

(3) 再結晶部会 秋期大会でシンポジウムを開催する予定。

(4) 遅れ破壊部会 46年後半から実験を開始し，シンポジウムもそのうち開催する。

(5) 純鉄部会 6月26日で部会を終了した。秋の大会で報告予定。

(6) 新規設立部会 凝固部会と固体質量分析部会が発足する。後者については8月6日に第1回が開催される予定である。

.....

純鉄部会 開催日：6月26日。出席者：草川部会長，ほか17名。

最終回（第6回）にあたり5年の長きにわたる活動に対して部会長より慰労の挨拶があつたあと以下の点を申し合わせた。

1. 固体質量分析部の発足について

これまで固体質量分析懇談会であつたものが部会として昇格し，部会長に須藤恵美子（金材技研）氏があたる。

2. 秋期講演大会での部会報告題目

(1) 「共通試料の作成とゾーン精製について」

草川部会長

(2) 「純鉄の性質について」 中村幹事

以上で純鉄部会は多くの成果を残して閉会された。

なお部会の報告書「純鉄の精製と性質」は残部（約60部）が販布されている。

新 入 会 員 氏 名

(昭和46年4月1日~4月30日)

正 会 員		助 手	学 生 会 員
青木 和雄	新日本製鉄(株) 基礎研究所	尾口 好昭 東北特殊鋼(株)技術部	青木 健一 東北大院, 工学研究科 修士
小笠原昌雄	〃 〃	小田部 莊二 三菱金属鉱業(株) 中央研究所	秋山 正雄 東大, 工, 冶金
高藤 英生	〃 〃	川副 忍 新日本製鉄(株) 君津製鉄所	浅川 純 東北大, 工, 金属工業
岩見 松生	日新製鋼周南製鋼所	小林 邦彦 日本鉄鋼協会技術部	鮎川 直史 鉄鋼短大, 鉄鋼工学
亀山 映彦	〃 〃	古賀哲太郎 佐世保重工(株) 佐世保重造船所	安藤 貞一 〃 〃
高松 直樹	〃 〃	小橋 登 ヤマハ発動機(株)	安楽 和徳 〃 〃
田中 勝美	〃 〃	坂本 輝夫 日本鋼管(株) 福山製鉄所	岩村 岩一 〃 〃
田中 佳夫	〃 〃	新藤 雅美 日本原子力研究所 東海研究所	浦本 太郎 〃 電気工業
南立 憲一	〃 〃	関屋 光成 日商岩井(株)技術資源 室	江藤 道義 〃 鉄鋼工学
神近 慧	三菱製鋼(株) 宇都宮製作所	千石 興治 東北特殊鋼(株)	小田垣宗男 〃 〃
城戸 文八	〃 〃	高野 徹二 日本冶金工業(株) 大江山製造所	河合 隆成 富山大, 工, 金属工学
小坂 透	〃 〃	柄木 肇 トピー工業(株) 豊橋製造所	川原田 昭 鉄鋼短大, 鉄鋼工学
高比良俊昭	〃 〃	中川 正義 日本鋼管福山製鉄所 分塊工場	相根 博道 富山大, 工, 金属工学
寺井 康則	〃 〃	中間 達雄 安川電機製作所研究所	佐々木由信 鉄鋼短大, 鉄鋼工学
中川 勲	〃 〃	中沢 崇徳 新日本製鉄(株) 八幡製鉄所	佐々木佳行 〃 〃
西田 正克	〃 〃	中尾 秀敏 電子科学工業(株) 開発部	佐伯 伸 九州工大, 工, 金属加 工
高杉 昌明	特殊製鋼(株)	花田 清治 (株)神戸製鋼所, 鉄鋼 事業部	島原 皓一 室蘭工大, 工, 金属工 学
中山 益盛	〃	久野 一哲 (株)永田製作所大阪作 業所	陶山 恒夫 鉄鋼短大, 電気工学
目黒 正一	〃	藤村 久治 東京鉄鋼(株)	関 和巳 九大院, 冶金学教室
畔越喜代治	(株)日本製鋼所 室蘭製作所研究所	本田 建 海外新聞普及(株)	武田 州平 北大院, 金属工学専攻
石黒 徹	〃 〃	松原 洋一 (株)第1高周波工業 川崎工場	谷口 尚司 東北大, 工, 金属
工藤 悦男	〃 〃	前田 直昭 新日本製鉄(株) 技術開発部	田中 栄治 鉄鋼短大, 鉄鋼工学
清水 勝	神戸製鋼所	宮島 広司 佐世保重工業(株) 造機部	田中 学 東京都立大院, 工学部
塚谷 一郎	〃 中央研究所	山下 寛 イソライト工業(株) 技術部	中沢 敏輝 北大院, 工学研究科
吉岡 邦宏	〃 神戸製鉄所	吉田 寛 東邦亜鉛(株) 契島製錬所	中川 幸次 鉄鋼短大, 溶接構造学
本多 徹郎	三菱製鋼(株) 技術研究所東京研究部	渡辺 英暉 日本クライマックスモ リブデンデベロプメン ト(株)	中村 敏雄 〃 機械工学
小川 巳彦	川崎製鉄(株) 水島製鉄所		野瀬 義雄 〃 鉄鋼工学
朝倉 巽	トヨタ自動車工業(株)		馬田 一 東大工, 冶金
山地 均	山陽特殊製鋼(株)		浜屋 正司 鉄鋼短大, 鉄鋼工学
三輪 勉	住友金属工業(株) 中央技術研究所		弘元 秀治 富山大, 工, 金属工学
坂木 庸晃	東工大, 工学部金属工 学科		樋岡 恒雄 鉄鋼短大, 鉄鋼工学
下岡 貞正	京大, 工学部金属加工 学教室		深川 卓美 〃 電気
寺島 慶一	千葉工大, 金属工学 助手		政岡 俊雄 東大, 工, 冶金
富井 洋一	京大, 工学部金属加工 学科助手		前田 宣孝 鉄鋼短大, 電気工学
山本 恭永	千葉工大, 金属科助手		松本 重明 〃 鉄鋼工学
横川 清志	鉄鋼短大, 鉄鋼工学科		南 良樹 〃 〃

新 入 会 員 氏 名

(昭和46年6月1日～6月30日)

正 会 員		村松 寧		日新製鋼(株)呉研究所		村田 光明		佐業世保重工(株)	
飯室 一三	新日本製鉄(株)	荒木 真一	シエル石油(株)	室谷 征治	(株)不二越東富山製鋼所	森田 益夫	富士電気製造(株)		
小崎 巧三	〃 〃	小瀧 隆司	佐世保重工業(株)	森田 益夫	川崎工場	矢吹 富康	フォセコジャパン		
市古 修身	〃 八幡製鉄所	萩林 成章	新日本製鉄(株)	吉田 博幸	住友金属工業(株)	米沢 照夫	リミティッド		
田向 陵	〃 技術研究所	加藤 栄吉	三井物産(株)	吉田 博幸	小倉製鉄所	岡本 謙一	富山大学		
桜井 浩	〃 基礎研究所	加藤 博一	新日本製鉄(株)	米沢 照夫	興国鋼線索(株)	久保 武	〃 工, 金属		
武田 章	〃 堺製鉄所	加藤 正太	三菱重工業(株)	米沢 照夫	〃 〃	草開 清志	〃 〃		
玉田 学	〃 大分製鉄所	加藤 正太	三菱重工業(株)	米沢 照夫	〃 工, 金属	芝本 一	〃 〃		
吉田耕太郎	〃 製品技術研究所	加藤 正太	三菱重工業(株)	米沢 照夫	〃 〃	南 常夫	〃 工, 金属		
片山 幸夫	三菱製鋼(株)	笠木 達夫	(財)機械振興協会	米沢 照夫	〃 〃	宮本 官士	〃 〃		
	宇都宮製作所	金谷 三郎	大同製鋼(株)知多工場	岡本 謙一	京都大学, 大学院	内山 休男	〃 〃		
小林 政行	〃 〃	木脇 祐和	黒崎窯業(株)技術研究所	久保 武	〃 〃	日野 通	〃 〃		
三好 康夫	〃 〃	坂田 嗣幸	岡崎製鉄(株)千葉工場	草開 清志	大阪大学, 大学院	吾妻 正敏	大阪大学, 大学院		
山口 尊一	〃 〃	下郡 一秀	ガ德里ウス(株)	芝本 一	大阪府立大学, 大学院	橋 茂幸	大阪府立大学, 大学院		
市川 真澄	川崎製鉄(株)	下村 慎一	新日本製鉄(株)	南 常夫	鉄鋼短期大学, 鉄鋼工学	大西 公雄	鉄鋼短期大学, 鉄鋼工学		
	水島製鉄所	下村 慎一	新日本製鉄(株)	宮本 官士	〃 〃	店橋 数政	〃 〃		
小出 英勝	〃 〃	立上 忠良	八幡製鉄所	内山 休男	九州大学, 工, 鉄鋼冶金	古川 和博	九州大学, 工, 鉄鋼冶金		
深井 真	〃 〃	中尾 和義	トビー工業(株)	日野 通	〃 〃	古河 洋文	九州工業大学, 工, 金属加工学		
美浦 一彦	〃 技術研究所	夏梅憲四郎	佐世保重工業(株)	吾妻 正敏	〃 〃				
石川 勉	日本鋼管(株)	野町 寛之	富士電波工業(株)	橋 茂幸	〃 〃				
	京浜グループ	早川 静則	三栄鉄工(株)	大西 公雄	〃 〃				
和田野克己	〃 〃	林 健三	大同製鋼(株)知多工場	店橋 数政	〃 〃				
中野 善文	(株)神戸製鉄所加古川製鉄所	林 健三	(株)ジャパンオルソンインタナショナル	古川 和博	〃 〃				
深町喜三郎	(株)日本製鉄所室蘭製作所	福島 昭次	大日商事(株)	古河 洋文	〃 〃				
本多 日照	住友金属工業(株)和歌山製鉄所	古川 嘉治	(株)佐世保重工						
		丸山野利和	日鉄金属工業(株)						